



CONTENTS ●第36回ジャパン建材フェア ジャパン建材によるご提案コーナー…p.1、p.2、p.4～p.5、p.7 ●トップ対談…p.3
●第36回ジャパン建材フェア 今回の聴きどころ「セミナー情報」…折込ページ ●商品情報 ●地域活性隊 ●合板天気図

第36回 ジャパン建材フェア

「住まい方・暮らし方 - Road to 2020 -」

8月26日 [金]・27日 [土]

東京ビッグサイト 東展示棟1・2・3ホール



快適住実セミナー会場
住まいづくりサポートゾーン
住まい方・暮らし方コーナー

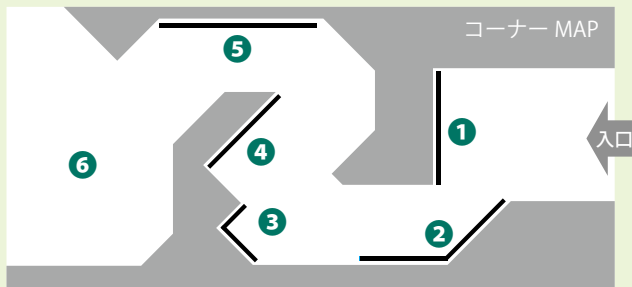
住まい方・暮らし方コーナー

第4弾

ジャパン建材×建築知識ビルダーズ タイアップ企画

「快適な住まいへの道のり」

今回監修していただく前氏は、温熱環境の調査にサーモカメラを取り入れ、その住まいが本当に暮らしやすいかを研究しています。前氏の研究によって明らかになる“住まいのホント”をもとに「快適な住まい」について一緒に考えましょう。



- ① サーモビジョン : みなさまをサーモ映像でお迎えします
- ② サーモ写真ギャラリー : 有名なあの建物をサーモ撮影してみると…?
- ③ バーチャルサーモ体験 : あなたの身体がサーモになる?!
- ④ マッピングパネル : 住まいの温熱環境を解説します
- ⑤ レクチャーゾーン : 前氏による来場者へのレクチャーゾーンです
- ⑥ 実演ゾーン : サーモカメラを使って体験してみましょう!

前真之氏 特別セミナー開催!!

「目で見える住まいの熱と空気」

場所：快適住実セミナー会場（東3ホール）

時間：8/26（金）12：30～13：30

8/27（土）12：30～13：30



前 真之 氏（まえ まさゆき）

東京大学 大学院 工学系研究科 建築学専攻 准教授・博士（工学）
1975年生まれ。1998年東京大学工学部建築学科卒業。2003年東京大学大学院博士課程修了、2004年建築研究所を経て、2004年10月、東京大学大学院工学系研究科客員助教授に就任。2008年から現職。空調・通風・給湯・自然光利用など幅広く研究テーマとし、真のエコハウスの姿を求めている。



冬にサーモカメラで撮影した外観写真



軒下の取り付け合い部から熱が漏れていることがわかる

第36回ジャパン建材フェア ジャパン建材によるご提案コーナー

住まいづくりサポートゾーン

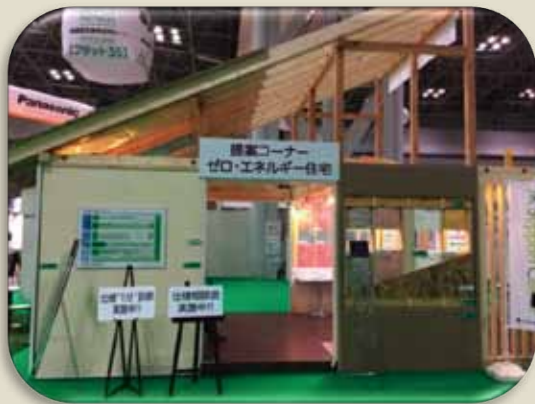
ご好評につき今回も省エネルギー仕様躯体を公開いたします。

これから求められる住宅省エネルギー性能や工務店さまの現状仕様との比較など、工務店さまにとって必要かつお得な情報をご提供いたします。是非お立ち寄りください。

住まいづくりサポートゾーンメンバーのご紹介

- ・JKサポートセンター
- ・(株)ハウス・デポ・パートナーズ
- ・(独)住宅金融支援機構
- ・日本リビング保証(株)
- ・日本長期住宅メンテナンス組合
- ・タイムズサポート(株)
- ・(株)日本住宅保証検査機構 (JIO)
- ・ハウスプラス住宅保証(株)
- ・住宅保証機構(株)
- ・ジオテック(株)
- ・在住ビジネス(株)
- ・(一社)雨漏り検診技術開発研究所
- ・(株)シービーユー
- ・福井コンピューターアーキテクト(株)

1. 断熱材比較や設備機器による省エネ仕様体感コーナー



『ゼロ・エネルギー住宅』のお施主様提案に繋がるよう、ブルズコーナーと連携し、懇切丁寧に参考手法等をご紹介します。

モデル躯体として、ブルズ商品を中心とした1地域と6地域の断熱手法の比較、サッシや外壁材、省エネ機器、その他関連商材を展示し販売いたします。

※第35回ジャパン建材フェア 省エネ仕様躯体の展示風景

2. サポートサービスのご紹介

①サポートサービス特集

住宅設備メンテナンス保証

<住宅履歴の図書館>

好評
受付中

②サポートゾーンメンバー相談会

各サポートメンバーブースにて随時開催！

3. 住まいづくりサポートセミナー開催

平成28年度注目の補助事業や省エネ基準対応、税制措置・法改正等の家づくりに係る多種多様なミニセミナーを開催いたします。短時間でのポイント習得に便利です。



※第35回ジャパン建材フェアミニセミナー風景

JK Support Center

ジャパン建材(株) JKサポートセンター

JKサポートセンターは工務店様サポートとして、新築戸建ての営業・受注支援から引き渡し後のアフターフォローまで、建築行政の流れを踏まえた様々なサポートをワンストップでご提供します。また、国の住宅政策に対応した幅広いサービスの拡充と継続により、住まいづくりを総合的にお手伝いします。

〒136-8405 東京都江東区新木場1-7-22 新木場タワー10階

TEL. 03-5534-3713

FAX. 03-6738-8917

ボンド

コニシの床用接着剤

変成シリコン樹脂系 ウレタン樹脂系

■床拘束性に優れる！
■床鳴り防止効果有り！
■JIS A 5536取得品

容器の特長

●2wayパックは、2通りの使い方ができる！
●状況や作業者の好みに合わせて使い分け！

ボンド 床美人 PX280 アブリパック
ボンド PX280 2way/パック
ボンド 床美人 KUS28C-X アブリパック
ボンド KUS28C-X 2way/パック

木質床材・床根太・床束施工用 床暖房の施工にも最適

JIS F★★★★とJAIA4VOC認定品

コニシ株式会社 <http://www.bond.co.jp/>

大阪本社／〒541-0045 大阪市中央区道修町1-7-1 (北浜TNKビル) TEL.06 (6228) 2946
東京本社／〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2-3 (竹橋スクエア) TEL.03 (5259) 5736

サンメントセラ外装用の材質は、オートクレープ処理された不燃材に変わりました。

基材：けい酸カルシウム系セラミック材
国土交通大臣不燃材認定品：NM-2607

サンメントセラEXM[外装用]

●主な使用用途

①パラベッドボーダー ②外壁飾り ③窓上飾り ④化粧柱 ⑤基礎化粧廻り

サンメントセラ EXM は、セメント、けい酸質原料、補強繊維などを原材料とし、高温・高圧の条件下でオートクレープ処理された製品で、長さ3,000mmへ仕様改定。軽量・加工性・耐久性に優れた不燃建材で、外装用面材・外装用造作材・内装用造作材などに広く用いられています。

ご用命・お問い合わせは みはし受注センターまで

株式会社 みはし TEL ☎0120-070-384 FAX ☎0120-100-384

〒351-0101 埼玉県和光市白子3-26-43
TEL.048-464-0384 / FAX.048-466-1034

www.mihasi.co.jp サンメント 検索

株式会社 木場ベニヤ商会

トップ
対談

【会社概要】

本 社 東京都江東区新木場 1-7-11
創 業 1940（昭和 15）年
設 立 1951（昭和 26）年
資 本 金 5,000 万円
従業員数 17 名
年 商 49 億 700 万円（平成 28 年 2 月）

猪俣二郎氏の実父である故猪俣貞彦氏が昭和 15 年に猪俣商店を個人創業。1951（昭和 26）年に木場ベニヤ商会を引き継ぎ法人に改組、貞彦氏が初代代表取締役就任に礎を築く。1976（昭和 61）年に猪俣二郎氏が代表取締役就任、現在に至る。

代表取締役
猪俣 二郎 様

いのまた じろう

【プロフィール】

1946（昭和 21）年 福島県に生まれる
1968（昭和 43）年 日本大学卒業
1964（昭和 39）年 株式会社木場ベニヤ商会入社、その後、取締役就任
1976（昭和 61）年 代表取締役に就任



顧 問
猪俣 光夫 様

いのまた みつお

【プロフィール】

1948（昭和 23）年 東京都に生まれる
1966（昭和 41）年 都立第三商業高校卒業
1966（昭和 41）年 株式会社木場ベニヤ商会入社
1976（昭和 61）年 取締役に就任
2014（平成 26）年 管理統括マネージャー（顧問）に就任



常務取締役
猪俣 太郎 様

いのまた たろう

【プロフィール】

1979（昭和 54）年 東京都に生まれる
2002（平成 14）年 大東文化大学卒業、株式会社マルティックス山陽入社
2007（平成 19）年 株式会社木場ベニヤ商会入社
2012（平成 24）年 取締役に就任
2015（平成 27）年 常務取締役に就任



多種多様な品揃えでお客様のご要望にお応えしています。

合板卸業でスタート

小川 当社のお隣という最も至近距離のお客様であり、また、ご創業者である猪俣貞彦氏と当社創業者の吉田猛は、独立前から親交があったそうですね。

猪俣社長 父・貞彦は、大正 3（1914）年 会津喜多方の半農半大工の三男として生まれ、17 歳でベニヤ小売店の旭ベニヤに入社してこの業界に入りました。猛氏とはその頃からのお付き合いです。猛氏は父より 3 歳上、独立したのも 3 年先輩です。

東京都ベニヤ板間屋協同組合が昭和 27 年に設立され、山崎ベニヤ店の増田昌三氏が初代理事長就任間もなく急逝されたために二代目理事長を猛氏が引き継ぎ、その後、父が三代目理事長を務めました。

小川 ご創業の地は木場のどちらですか。

猪俣社長 千田町です。当初は主に丸玉産業さんの雫木ベニヤを茶箱メーカーに販売していましたが、昭和 16 年の木材統制法施行で廃業を余儀なくされ、福島県会津に疎開、私はそこで生まれました。

小川 戦後、戻られて再開されたのですね。

猪俣社長 はい。会社を設立したのは昭和 26 年のことです。父が独立した頃に木場 3 丁目にすでにあった、丸玉産業出身の木方氏が創業された丸玉の販売代理店「木場ベニヤ商会」を譲り受けて法人化しました。

小川 扱い商品はどのようなものでしたか。

猪俣社長 当初は国産材合板がメインでした。その後、昭和 33 年に猛氏が晴海プライウッドを設立され、さらに特殊サイズを得意とした八潮プライウッドを昭和 38 年に設立され、当社の倉庫には八潮製品 50 種類くらいの全て置いていました。余談ですが、今もその頃に特寸の八潮製品を在庫するために倉庫に作った棚板が残っています。

ちょうどその頃から商社経由の取引が始まりましたが、父は、メーカーから直接買うべきという経営哲学で商社取引を断っていました。それでは当社に販売できなくなるからと、猛氏が来られ、取引が大きくなると商社経由でなければ販売ができないということ熱心に説明され、父もその必要性を理解したようでした。

小川 その後、設備投資が膨らんだことが原因で昭和 43 年に丸吉ショックが起き、商社の管理統制下に置かれました。その頃も丸吉とお取引いただいていたのですか。

猪俣社長 はい、父が「丸吉は大変だから、どんどん買え」と。

小川 ご支援ありがとうございました。

ところで、木場ベニヤ商会様には、そうした危機はありませんでしたか。

猪俣社長 実は、父が東京都ベニヤ板間屋協同組合の理事長を務めて 7 年目の昭和 34 年、会社のほうが危機的状況に陥ってしまっていましたね。

猪俣顧問 私が 13 歳くらいのときでした。

猪俣社長 その頃には従業員が約 40 人、父は、「人様に迷惑をかけないこと」を信条としていましたので、資産を処分して廃業するつもりでした。ところが、猛氏から「不良債権が発生しても商売は辞めるな」と、アドバイスをいただきました。

小川 それだけ親しく、また切磋琢磨した間柄でもあったということでしょうね。

特殊サイズと多品種少量で対応

小川 個人商店の時代から今日までの規模感の変化はいかがですか。

猪俣社長 私が入社した当時が年商 700 万円～800 万円で、木場 3 丁目に本社を置いていた時代の商いは 1,500 万円～3,000 万円くらいでした。

新木場に倉庫を建てたのが 43 年前です。三男の五郎が営業担当になり、そこから年商が 1 億円前後に増えました。さらにホームセンター事業もスタートしましてね。

猪俣顧問 営業力のあった弟（故五郎）がホームセンター事業を始めてから 20 年になります。この分野が加わったことで昭和 59 年には年商 10 億円、昭和 60 年には 20 億円を実現しました。平成 5 年のバブル崩壊後は 15 億円くらいに下がっていたのが、平成 8 年には 25 億円に伸ばしています

猪俣社長 当社売上上の 95％は合板をはじめ、ランバーコア、OSB、MDF などの素材製品です。いろいろな素材が増えて 300 種類の多品種の在庫をしています。

小川 現在の売上構成比は、どうですか。

猪俣社長 一般のルートのお客様が全体の 25％、そのうち引き取りが 50％ほどあります。ホームセンター向け売上 75％というのが現在の構成比です。

「人に迷惑をかけない」経営を継ぐ

猪俣社長 当社のベースにあるのは「人様に迷惑をかけない経営が基本」という、私たち三兄弟が会津人の父から教えられた経営哲学です。

猪俣顧問 私たちの時代には、幸い危機的状況を経験することはありませんでしたが、

常務に財務をバトンタッチしながら次の世代にこの経営哲学を伝えているところです。

小川 現在は猪俣常務が財務を担当されているのですね。

ところで、猪俣社長ご自身は、若い頃からゆくゆくは家業を継ぐお気持ちだったのですか。

猪俣社長 父からは学業を終えたら関西で修業をするように言われていました。

小川 それは家業に入ることが前提ですね。

猪俣社長 ところが、先ほどお話しした木場ベニヤ騒動が大学進学直前にあり、私は進学を諦めるつもりでした。大学入試当日に先生に決心を伝えたところ、夜間大学に入ることを勧めていただき、昼間は父を手伝い、夜は大学に通い、卒業まで 4 年半かかりましたが、途中で辞めないでよく卒業したと思います。

小川 お仕事をしながら学業を続けるのは大変ででしたしょう、ご立派です。

猪俣社長 父からは「会社を手伝え」、「後を継げ」と言われたことは一度もありませんでした。それでも後を継ぐのが当たり前だと思っていました。二人の弟たちも父から「手伝え」とは一言も言われていません。

小川 にもかかわらず三人の兄弟が力を合わせて業容の拡大に邁進されたのですね。

猪俣常務は、そうしたお父様たちの背中を見ながら育てられ、子供の頃から家業を継ごうと思っていたらいいかなというプレッシャーは感じていたように思います。でも、思春期を過ぎる頃から気にしなくなりました。

猪俣顧問 太郎は創業者である祖父と一緒に暮らしていましたのね。

猪俣常務 私が小学 1 年生の時に亡くなりましたが、幼稚園の頃から箸の使い方など厳しく言われ、とにかく怖い祖父でした。

小川 お祖父様は、後継者という意識で接していらっしゃったのでしょうかね。

猪俣社長 躰には厳しい人でしたからね。私も父に褒めてもらったことは一度もありませんでした。

猪俣顧問 社長は父には逆らわないけれど、



私は、コンピュータ導入の一件でもそうでしたが、父とは意見が合わなくてよく喧嘩をしたものです。この歳になって父の気持ちもわかるようになり、父のことを懐かしく思い出します。父に対する印象も、一緒に暮らした太郎は「怖いお爺さん」ですが、新木場育ちの五郎の息子は「優しいお爺さん」と、温度差があります。

猪俣常務 同じ人なのに別人のようです。

小川 猪俣常務は、学業を終えて直ぐに家業に入られたのですか。

猪俣常務 岡山県の株式会社マルティックス山陽さんで 5 年間勉強させていただきました。当初は 3 年の予定でしたが、2 年延長していただいて、とても良い経験をさせていただきました。

小川 昔は大変な状況もあったということですが、常に右肩上がりの業績拡大が続けいらっしやいますね。

猪俣社長 どんなことがあっても、次の手を考えて前を向いて進んでいくことが大事だと思います。

小川 多品種を品揃えして問屋としての機能を存分に発揮するこれまで脈々と継がれてきた事業を、次の時代を担う若い世代として、これから特に伸ばしていきたいと考えていらっしゃる分野はありますか。

猪俣常務 ホームセンターのメリットを生かしながら売上を伸ばし、ベースの部分を守りながら足元を固めていきたいです。さらに、所有している不動産を活かした高齢者施設といった異分野にも、チャンスがあれば、挑戦してみたいと思っています。

小川 私どもも合板でスタートし、建材類を加え、さらに材工もやり、お客様をソフト面から応援するサポートセンターにも取り組んでいます。さらに介護関係も、広い意味で『快適で豊かな住環境の創造』という当社の企業理念の延長線上にある住生活分野であると考えています。木場ベニヤ商会在様がそういった新たな取組みをされる時は、ぜひともコラボレーションさせていただければと思います。

猪俣社長 生きていれば必ずチャンスはあると思います。健康第一、人脈を並び、優秀な人に入ってもらえる報酬も出せる企業になっていかなければいけないと思います。業界の集まりも若い人にどんどん出て行ってもらって任せていきたいと思っています。

小川 若い人たちは大船に乗ったつもりで思う存分やれる環境にあるわけですね。

猪俣顧問 私たちが元気なうちは後押しするから、自分たちで新しい会社を作るつもりでどんどんやれ、と言っています。

猪俣社長 今年が創業 76 年、さらに 100 年に向けて歴史を創っていつてもらいたいと思っています。

小川 お互いに 100 年に向けて頑張っていきましょう。

本日は貴重なお話を聞かせていただき、ありがとうございました。

第 36 回ジャパン建材フェア ジャパン建材によるご提案コーナー

国内合板・輸入合板

●国内合板

主要用途である構造用合板のほかに、脱“構造用”として針葉樹塗装型枠合板を展示。

国内合板メーカー 9 社の製品が一堂に揃って見られる展示会はここだけです。

●輸入合板

南洋材植林木合板、認証（PEFC、FSC）合板・OSB 等、広く海外から環境配慮型の商品を集めて展示致します。



特価市場

主力メーカー様 27 社のご協力のもと、厳選商材をフェア当日限りの大特価でご用意しています。2 日間のチャンスです。ご来場をお待ち申し上げております。



ママ目線の工務店づくりコーナー

「住まいと暮らし」の中心的存在ともいえるママ。そんなママたちの想いはきっとすばらしい住まいづくり・工務店づくりに役立つはず。このコーナーは、お家のことを誰よりも考えているママたちと工務店さまのふれあいの場です。

●ママの本音！

住まいへの想い、トークセッション

住まいに対するママたちの率直な意見が聞ける「トークセッション」を行います！

ご予約はこちらまで！

TEL：03-5534-0651 FAX：03-5534-3855

mail：jkc-fair@jkenzai.com



●ママ目線！

工務店さまのチラシ相談会

自社のチラシやパンフレットをお持ちの工務店さまへ、ママが率直な意見で感想をお伝えします。ママと話すことで気づくこと、あるかもしれません。ものは試しで、来てはいかが？

貴社のチラシ、パンフレット等ぜひお持ち下さい！

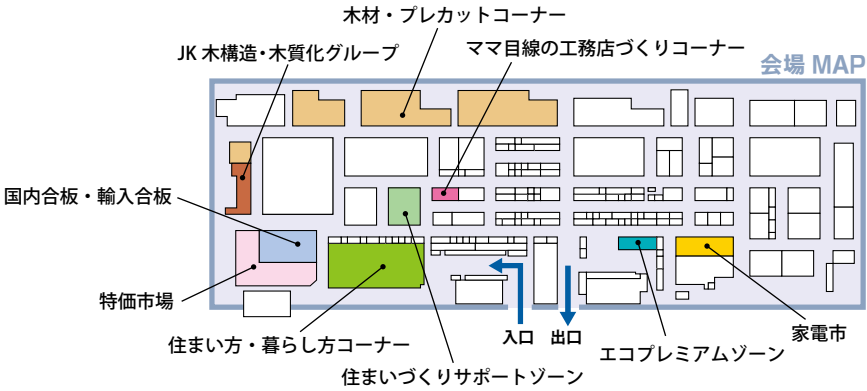


家電市



最新の家電を多数取り揃えております。是非この機会にお立ち寄りください。

第 36 回ジャパン建材フェア ジャパン建材によるご提案コーナー



エコプレミアムゾーン

太陽光発電システム、蓄電池など国内外メーカー各社の製品をご提案します！

太陽光 & 蓄電池など eco 商材の見積り依頼にて「Bulls 花小鉢」(2,000 円相当) をプレゼント!!



木材・プレカット

●木材コーナー

日本各地の良材産地からの国産材 構造材・化粧材、国内外の森林認証材に見て触れて、その良さを感じていただける「木材ストリート」を出現させ、ジャパン建材の木材・プレカットを一挙ご紹介！



●プレカットコーナー

今回も建て方実演を行います。躯体の CAD、プレカット納品、建て方（クレーン、足場）、トータルに提案致します。その他金物工法、トラス、オリジナル耐力面材、制震ダンパーなども展示致します。



JK 木構造・木質化グループ

「中・大規模木質構造、内装木質化」の御提案！
ジャパン建材・キーテック・秋田グルーラム・物林・宮盛・銘林私たちがサポートします。

◆今回の聴きどころ

- ・木質実践セミナー、両日開催
 - ① FSC / PEFC……………国際森林認証
 - ② 日本 CLT 協会……………CLT の今
 - ③ 木構造テラス……………中大規模木造の構造設計
 - ④ APA エンジニアードウッド協会…OSB とカナダ中大規模木造建築

◆今回の見どころ

- ・各種中大規模木質向け工法紹介
- ・CLT 告示に関する説明コーナー



“勝ち残る会社づくり”を一緒に進めましょう!

ハウス・デポ加盟店募集

私たちは、全国の建材流通に携わる販売店をサポートします。

加盟店へのサポートメニュー

- ✓ 全国・エリア社長会の実施 (経営者・管理者研修)
- ✓ 月次決算の改善アドバイス
- ✓ デポライブラリーの実施 (社員研修)
- ✓ 「ハウスデポ・リフォーム」ツールの提案
- ✓ ハートシステム リフォームローン (完成保証)

増え続ける加盟店
設立以来、加盟店は着実に伸び続け
340店 となっています。
(2016年3月末現在)

株式会社 ハウス・デポ・ジャパン

〒136-0082 東京都江東区新木場1-7-22 新木場タワー 5F
TEL. 03-5534-3811 FAX. 03-5534-3819 URL. <http://www.housedepot.co.jp>

ハウス・デポ・パートナーズは
工務店と家づくりを住宅ローンと各種保険で応援します。

「住宅ローン借換の絶好のチャンス」です!

あなたの住宅ローンを 見直しませんか?

長期固定金利住宅ローン
ハウス・デポ
【フラット35】

※過去最低水準の金利となったことで、ご利用中の住宅ローンの借換メリットが出る可能性が高くなりました。ぜひお問い合わせください!!

お問合せ・お申込みは……

[三井物産・JKホールディングスグループ企業]
株式会社ハウス・デポ・パートナーズ
フリーダイヤル: 0120-887-800
Mail: hdp@housedepot-p.co.jp
担当: 営業部 伊東、北野、荒谷、伊坂、村田

貸金業登録番号 関東財務局長(1)第01508号
日本貸金業協会会員 第005893号

シンプルで選びやすく、基本性能も充実。水平ラインが美しい、軽やかなデザイン。

トクラスキッチン Bb（ビービー）

トクラス株式会社

キッチンは毎日使う場所だから、「お手入れ性」「作業性」「デザイン性」にこだわりました。リフォーム対応力にも優れたキッチンです。

【お手入れカンタンキッチン】

シンクもカウンターも、トクラスはすべて自社開発の人造大理石。汚れ、キズ、衝撃、熱に強く、気兼ねなく使えます。また、「サイクロンフード」は内部への油汚れの侵入をしっかり抑えるので、普段のお手入れは小型フィルターと外側の拭き掃除だけで済みます。

【マイニチはかどるキッチン】

家族みんなの盛り付けや、たくさんの洗い物も余裕でこなせる、ゆったり設計のカウンタースペース＆シンク。ハンガーアイテム（オプション）は調理の効率を高め、カウンターの奥までムダなく使えます。キッチンワークの流れを考えた、適材適所の収納も好評です。

【えらべるイロドリ】

扉カラーは全 31 色。単色系から落ち着いた木目柄、華やかなカラーまで幅広くご用意。人造大理石製マーブルシンクは全 7 色。扉カラーとのコーディネートで、インテリアにこだわりのお客様にもしっかりお応えします。

【リフォームおまかせキッチン】

スタンダードな I 型から L 型、オープンタイプ、コンパクトプランなど、多彩なスタイルをご用意しています。窓や梁・配管位置など、リフォーム特有の建築側の制約にも、さまざまな機能やサイズのキッチン部材で柔軟に対応いたします。



緑と人がつながる都市へ

屋上緑化・壁面緑化

物林株式会社

意識的に人が手を加えることで、自然保護が進められている現代。街づくりにおいても、自然との調和が求められています。暮らしを支える都市機能の充実と自然保護による環境改善を両立させることで、より快適な街をつくります。

- 超軽量で柔軟さを持ったエコグリーンマットシステムは、建築物に負担をかけずに緑化が可能。施工性にも優れ、植物にとっても良い環境を継続維持します。
- 屋上や壁面などのスペースを有効利用して植物を育成することができ、CO₂の削減や大気浄化などの環境改善に貢献します。
- 緑被率のカバーにも活用できますので、土地の有効活用も可能です。
- 緑のある生活は、人の心を癒します。会社の CSR にも活用できます。
- 2,200 件以上もの数多くの実績を有し、長年に渡りお客様にご満足頂いております。
- （一社）公共建築協会の評価を取得しており、品質、性能も安心です。
- 素材は、リサイクル素材を採用しており、エコマークを取得しています。

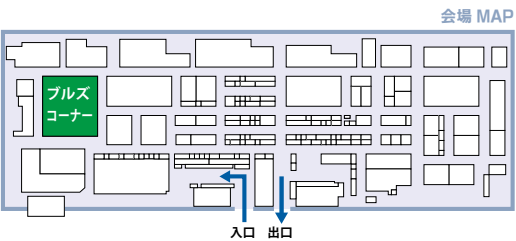


- 建築物を緑化する場合、後々のメンテナンスは極めて重要な要素です。エコグリーンマットシステムは日常的なメンテナンスから、改修、レイアウト変更、撤去までの含めた定期的メンテナンスまで柔軟に対応できます。
- 屋上緑化は、デッキや花壇などとの組み合わせも可能です。重量制限のある場所にも中低木を植栽することもできます。
- 壁面緑化は、パネル式やプランター式があります。
- 折板屋根緑化も可能です。一度ご気楽にご相談ください。

第 36 回ジャパン建材フェア ジャパン建材によるご提案コーナー

Bulls
コーナー情報

毎回拡大を続ける Bulls コーナー、今回は 450 超のラインナップが勢揃いしました。当日限定パックコーナー、すぐに役立つ施工実演コーナー、新企画アンティークコーナー等、楽しい企画を取り揃えております。是非お立ち寄りください。



「ブルズパック」コーナー

大好評コーナーです。
当日限定！
早い者勝ち！！
売り切れ御免！！
お買い求めし易い『空間パック』
充実した『セレクトパック』で
お迎え致します。
お見逃しなく！



「アンティーク」コーナー

レトロな空間を演出。最近のはやりでレイアウトにお困りではありませんか？ 実際にご覧頂き詳細な打ち合わせを可能に致しました。お立ち寄りください。



「シマウマ・コレクション」コーナー

ずっとキレイに暮らすために。みんなが悩んでいた収納問題を解決致します。思い通りに片付くオススメ収納を集めました。収納上手で誰でも片付く家づくりを。



「住宅照明」コーナー

省エネ住宅には、LED 照明が必需品です。悩むデザインもブルズならプランからお選び頂けます。前回大好評だった数量限定特価品の LED シーリングライトも住宅照明コーナーで販売致します。住宅用の照明プランをご用意しています。



※ 画像は、イメージです

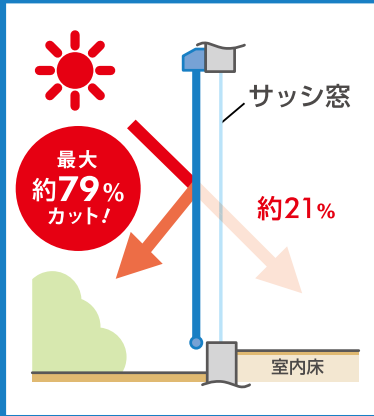
「Demonstration」コーナー

ブルズ商品の特征説明や実際の施工を実演致します。15 分で丸わかり。明日からの営業及び施工にお役立ていただけます。タイムスケジュールをご参照の上、是非お立ち寄りください。その後、各ブースへお越しください。



Bulls サングッド II

窓辺の強い日差しをカットして日陰をつくる
「外付けロールスクリーン」



※スクリーンの生地の種類により遮蔽率は異なります。



日射熱を最大 **79% CUT**

9 尺窓対応！
スクリーン2枚仕様
新登場！

ジャパン建材株式会社
〒136-8405 東京都江東区新木場 1-7-2 新木場タワー 11F
TEL : 03-5534-3716 FAX : 03-5534-3856

めざせ
地域活性隊



ジャパン建材
西日本グループ
四国営業部
徳島営業所



所長 大橋 賢輔

徳島営業所があります徳島県は、県面積 4,147 平方キロメートル、総人口は 762,834 人で四国の東部に位置し、北は香川県、南は高知県、西は愛媛県と四国の各県と隣接しています。現在は鳴門海峡大橋と明石海峡大橋を経由すると京阪神へは 2 時間弱でアクセスでき、テレビの放送も関西のテレビがメインとなっている為、四国の中では関西が身近に感じられる地域です。

また、四国霊場八十八か所の第一番札所「霊山寺」が徳島県にあり、休日を中心に関西方面やその他県外からのお遍路さんも多数訪れます。

徳島といえば阿波踊りを最初に思い浮かべる方も多いと思いますが、400 年の歴史をもち世界にも名を知られる阿波踊りが盛んに踊られるようになったのは、徳島藩祖・蜂須賀家政が天正 14 年（1586 年）に徳島入りし、藍、塩などで富を蓄積した頃からといわれ、その後、藍商人が活躍し、年を重ねるごとに阿波踊りを豪華にしてきました。そこから阿波踊りは市民社会にも定着し、自由な民衆娯楽として花開き、特に戦後は復興の象徴として目ざましく発展していきました。

現在、阿波踊りは徳島県内のみならず、全国で数多く開催されていますが、徳島では毎年 8 月 9 日に開催される「鳴

門市阿波おどり」を皮切りに県内各地で開催されます。なかでも日本最大規模を誇るのが毎年 8 月 12 日～15 日の 4 日間に開催される徳島市の阿波おどりです。人口約 26 万人の徳島市に全国から約 135 万人もの観光客が集まり、昼も夜も阿波踊りをお楽しみいただけます。

徳島営業所は営業 3 名、業務 2 名、倉庫 1 名の総勢 6 名のスタッフで運営しております。

営業エリアは、徳島県の徳島市、鳴門市、小松島市、阿南市、板野郡を中心としています。まだまだ小さな営業所ですが、比較的にお客様から近いこともありフットワーク良くお客様、仕入様のお役に立てる営業活動を心掛け所員一同取り組んで参りますので、今後ともご指導、ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

徳島県は阿波おどりの他にも、鳴門の渦潮、大歩危小歩危（おおぼけこぼけ）、剣山など自然の地形を生かした観光地や温泉等あり、農産物ではすだちや鳴門金時、阿波尾鶏、海産物では鳴門のわかめが有名です。徳島にお越しの際には是非ご賞味ください。



鳴門海峡大橋



晴れ時々曇り

ジャパン建材 合板部
部長 畑野 昌俊

新設住宅着工数

2016 年 5 月度の新設住宅着工数は 78,728 戸（前年同月比 109.8%）で 5 カ月連続の増加となった。その内、木造住宅は 42,794 戸（同比 112.2%）で同じく 5 カ月連続の増加となった。季節調整済年率換算値は 101.7 万戸で 5 カ月連続の増加。利用関係別では持家が 23,501 戸（同比 104.3%）で 4 カ月連続の増加、貸家は 32,427 戸（同比 115.0%）で 7 カ月連続増加、分譲は 22,213 戸（同比 107.9%）と 4 カ月連続の増加となった。分譲の内訳はマンションが前年同月比 99.2%で微減、戸建は 118.0%と 7 カ月連続増加となっている。

着工数全体も好調を維持している中、特に貸家が相続税対策の影響もあってなのかここ数カ月高い伸び率を維持している。

国内合板

国内針葉樹合板の 5 月度生産量は 22.4 万 m³（前年同月比 109.1%）、出荷量は 23.4 万 m³（同比 116.1%）と発表された。2016 年 1 月～5 月累計での着工数は前年同期比 107%となっているが、針葉樹合板生産量は 110%、出荷量については 117%と着工数以上の伸びとなっている。要因としては床合板の厚物化が更に進んでいることや輸入ラワン合板からの

切替え、非住宅木造の増加などと推測される。好調な流れの中にある国内針葉樹合板市場であるが、各地区で納期遅延が多発し、供給面での不足感が表れてきている。大手合板メーカーでの工場火災の影響もあるが、それ以上に需要が伸びていると考える。

発注してもおおよその納期も出ないため、得意先への供給責任を果たすべく数社の仕入先へ発注する先もあり、仮需も発生している状況だ。メーカー側には受注残の早期消化を流通側は先行きの仕事状況に応じた発注を心がけて頂きたい。

輸入合板

入荷量が前年同期比（1～5 月）で 91%と減少しているものの、需要減と円高による先安観に引きずられ弱含みの展開となっている。

一方で産地価格は、原木調達にタイト感が増していることで強含んでいる。入荷量は引き続き昨年比で減少すると思われ、港頭在庫が減少したアイテムから反転することも視野に入れておきたい。

国内合板は晴れで間違いはないが、輸入合板は曇りがちなので、全体としては晴れ時々曇りといったところだろうか。

JK お客様
センター

お聞かせ下さい。お客様の声！
フリーダイヤル 0120 (563) 568 受付時間：平日 8：30～17：20
土曜日・日曜日・祝日・年末年始・夏季休暇は、受付を休ませていただきます。

企画
発行

ジャパン建材株式会社 営業推進部

〒136-8405 東京都江東区新木場 1-7-22
TEL:03-5534-3711（代） FAX:03-5534-3855（代）
URL: <http://www.jkenzai.co.jp>

ジャパン 建材 フェア

出展メーカー200社以上!!

住宅建材総合展示即売会

36th

特価市場開催!

おかげさまで、第36回 (通算78回)

2016.8.26 〔金〕 9:30^{am} / 27 〔土〕 9:00^{am}
〔 〕 5:30^{pm} 〔 〕 5:00^{pm}

東京ビッグサイト東展示棟 1・2・3ホール

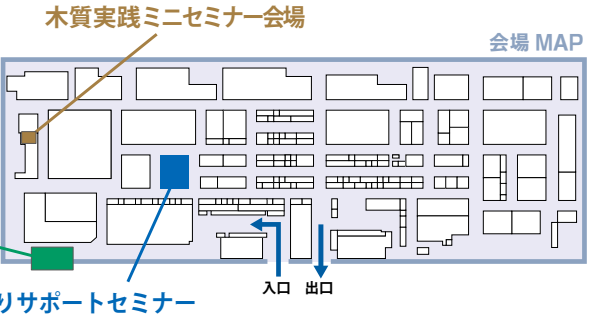
住まい方・暮らし方

— Road to 2020 —



主催:  ジャパン建材株式会社 協賛: ジャパン建材会 ブルズ会 JK合板会 ブルズ木材会

セミナー スケジュール



◆ 快適住実セミナー

8 月 26 日（金）	タイトル	講師	
11：00～12：00	住宅市場の環境変化～工務店の ZEH への取り組み～	国立研究開発法人建築研究所 理事長	坂本 雄三 氏
12：30～13：30	目で見える住まいの熱と空気	東京大学 大学院 工学系研究科 建築学専攻 准教授・博士（工学）	前 真之 氏
14：00～15：00	木材住宅の劣化対策	横浜国立大学 名誉教授	矢田 茂樹 氏
8 月 27 日（土）	タイトル	講師	
11：00～12：00	木の街づくりのための木質外構材	国立研究開発法人森林総合研究所 研究ディレクター	木口 実 氏
12：30～13：30	目で見える住まいの熱と空気	東京大学 大学院 工学系研究科 建築学専攻 准教授・博士（工学）	前 真之 氏
14：00～15：00	古民家から日本の家づくりを再考する	一般社団法人古民家再生協会東京 代表理事	杉本 龍一 氏

◆ 木質実践ミニセミナー * 各回 30 分程度で予定しております。

8 月 26 日（金）	タイトル	講演企業	講師
11:00	五輪とプロジェクト認証	PEFC アジアプロモーションズ	PEFC アジアプロモーション事務局
13:00	CLT の今	一般社団法人日本 CLT 協会	日本 CLT 協会
14:00	「非住宅木造建築の可能性とポイント」	木構造テラス	木構造テラス事務局
15:00	OSB の特徴とカナダの中大規模木造建築物の実例	APA エンジニアードウッド協会	スコット・アンダーソン 氏・森高 宏之 氏
8 月 27 日（土）	タイトル	講演企業	講師
10:00	FSC 森林認証を取り巻く現状と課題	FSC ジャパン	FSC ジャパン事務局
11:00	CLT の今	一般社団法人日本 CLT 協会	日本 CLT 協会
13:00	「非住宅木造建築の可能性とポイント」	木構造テラス	木構造テラス事務局
14:00	OSB の特徴とカナダの中大規模木造建築物の実例	APA エンジニアードウッド協会	スコット・アンダーソン 氏・森高 宏之 氏

◆ 住まいづくりサポートセミナー * 平成 28 年度注目の補助事業や省エネ基準対応、税制措置・法改正等の家づくりに係る多種多様なミニセミナーを開催いたします。短時間でのポイント習得に便利です。

講演企業		
(株)ハウス・デポ・パートナーズ	日本リビング保証(株)	福井コンピューターアーキテクト(株)
ハウスプラス住宅保証(株)	住宅保証機構(株)	ジオテック(株)
在住ビジネス(株)	(一社) 雨漏り検診技術開発研究所	(株)日本住宅保証検査機構（J I O）